

ISO9001品質管理体制 よいものを適正価格と短工期でつくりたい

『良く』 高付加価値で確かな品質を確保

品質方針と品質マネジメントシステム(QMS)推進体制

■ 品質方針と品質基本目標

大林組は顧客満足の向上を目指した継続的改善の実践に基づいて、お客様が安心し、満足し、誇りをもって使うことができる建物を提供します。

● 高い品質をお約束します

専門的立場からの適切な品質への展開

● 満足をお約束します

法令、基準、規格の遵守及び環境条件への適合

● 経済性をお約束します

業務の改善、向上を常にはかる、厳しいコスト管理の保持

● 安全性をお約束します

工期、安全を確保する、工事推進体制

● 技術力をお約束します

技術開発の継続と最適な保有技術の活用

品質方針および基本目標

「大林組基本理念」に基づき、品質方針および基本目標を次のとおり定める。

【品質方針】

顧客満足の向上を目指した継続的改善の実践に基づき、顧客が安心し、満足し、誇りをもって使うことができる建物を提供し、もって、当社に対する信頼を深め、会社の一層の発展を図る。

【基本目標】

- ① 顧客のニーズを的確に把握する。
- ② 顧客のニーズを専門的立場から、適切な品質に展開し、適合させる。
- ③ 通用される法令、基準、規格を満足させる。また、環境条件、社会条件に適合させる。
- ④ 常に技術開発を行い、最適な保有技術を用いる。
- ⑤ 経済性を保つ。
- ⑥ 工期を守る。
- ⑦ 安全に施工する。
- ⑧ 不具合の再発を防止する。
- ⑨ 完成した建物について、顧客のニーズに適切に対応する。
- ⑩ 常に業務の改善、向上を図る。

この品質方針及び基本目標に基づき(株)大林組東京本社建築部門の品質マネジメントシステムを構築、運用、改善する。
また、この品質方針及び基本目標は必要に応じて見直しを行つ。

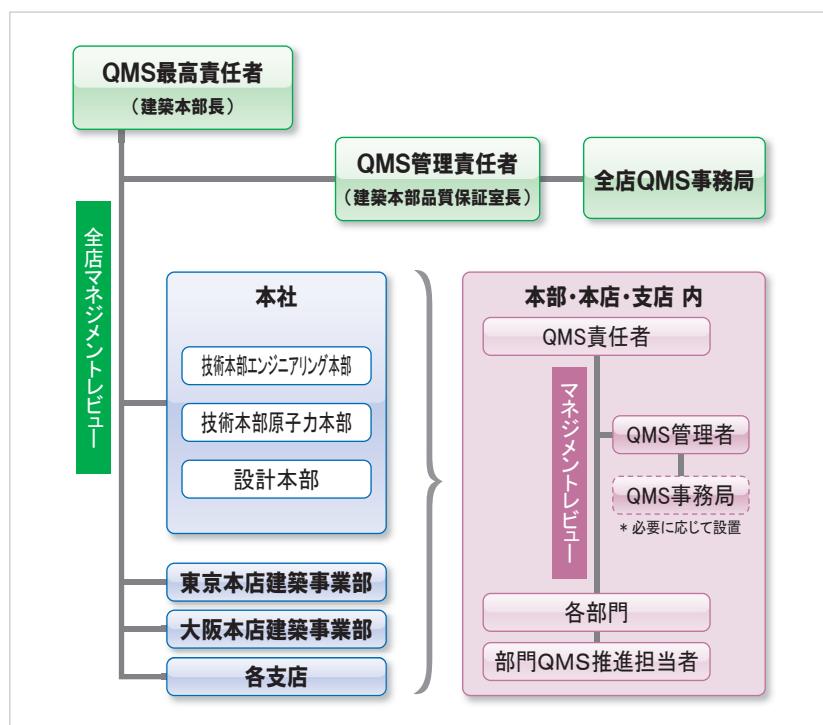
2016年4月1日
(株)大林組建築部門
品質マネジメント部最高責任者
建築本部長 村田俊彦

品質方針および基本目標

■ 大林組の品質マネジメントシステム(QMS)推進体制

大林組では、品質管理および品質保証に関する一連の国際規格である ISO9001 に基づいた品質マネジメントシステム(QMS)を構築、運用、改善することにより、設計、施工、アフターサービスのすべてのプロセスにおいて、一貫した品質管理を実施します。

品質管理体制



■ マネジメントレビューにおける報告内容 (管理者→責任者)

- a) プロセスの監視測定の結果(品質目標の達成状況を含む)
- b) 内部、外部監査結果
- c) 顧客満足情報
- d) 異常不具合情報
- e) 竣工社内検査情報
- f) 是正処置、予防処置の状況
- g) 前回までのレビューの結果に対するフォローアップ
- h) QMSに影響を及ぼす可能性のある変更
- i) QMS改善のための提案

■ マネジメントレビューにおける評価・指示内容 (責任者→管理者)

- a) QMSおよびそのプロセスの改善
- b) 建物品質に関する改善
- c) 上記 a)、b) に必要な経営資源